



Q1 カメラはどのくらいの大きさなの?

A 「安全のためにドライブレコーダーを搭載したいけどカメラが大きくてせっかくのカッコイイバイクがダイナシに…」なんてことはない。前後にカメラを搭載したバイクのスナップ写真を見ていただきたい。言わなきゃわからないくらいカメラは小さいので目立たない。だから見た目を気にする必要なんて全くなし! 安心して自分のバイクに搭載して欲しい。また、カメラの取り付け位置は自分の好きな所でOK。ハンドルまわりに付けてメーターを録画するのも面白いだろう。



Q2 レコーダーはどこに収納するの?

A レコーダー本体は手の平サイズの120x85x26mm。車載工具の収納スペースがあればほとんどの場合収納可能。今回使用した車両の場合は車載工具スペースに置いたために、工具はバッグの中に入れることになった。シート下スペースの大きいネイキッド系は問題ないが、スーパースポーツ系はレイアウトを工夫する必要があるだろう。また、カメラや本体は防水構造なので濡れても問題ない。

Q3 どのくらい録画できるの?

A 本体横にある防水構造のフタを開けるとCFカードの差込み口がある。CFカードの容量によって録画できる時間は異なってくるが、8GのCFカードで最短12時間、32Gで約48時間の録画が可能。エンジンを始動すると自動で録画が開始され、CFカードの容量がいっぱいになると自動で消去し、録画を開始する。このニリドラはいざという時のためではなく、ツーリングやサーキット走行時の楽しい様子も録画できる。しかも音声マイクも付属しているので、タンデム走行時の楽しい会話も収録できるのが嬉しい。



メモリーはCFカードを使用。8Gで最短12時間、32Gで約48時間の録画が可能。レコーダー本体は防水構造。



クリップで胸に取り付けられる小型マイクも標準装備。タンデムツーリングの会話も映像と一緒に収録される。

二輪用ドライブレコーダー

四輪では既に普及しはじめているドライブレコーダーに、二輪専用開発された商品が発売された。ドライブレコーダーと言うと「事故の瞬間を録画…」というイメージがあるが、この商品は動画としてツーリングの思い出を録画することもできるのだ。使い方はキミ次第!



ハッチャケ

このニリドラのベストな使い方は、まずCFカードを2枚用意する。1枚は通常時の録画用。もう一枚を記念に残したい時に使うのがベスト。CF交換は抜いて刺すだけだから簡単。サーキットで使うと面白いだろうな。前方画面と後方画面が同時に見えるから迫力あると思うぞ!

ニリドラDRA-14

価格: 5万5440円

問い合わせ先: 安心マネジメント

☎ 03-5710-4556

<http://www.as-management.jp/>

ドライブレコーダーが一瞬の出来事も見逃さない!

バイク専用開発されたドライブレコーダー



カメラの小型化がバイク用ドライブレコーダーの普及を促す。クルマ用のドライブレコーダーはかなり普及し始めており、特にタクシードライバーの搭載率は非常に高くなっている。また、最近ではレンタカーにも採用するなど一気にドライブレコーダー普及の波が押し寄せているのは確か。

その反面、オートバイ用のドライブレコーダーは、既に発売されている製品とは違い、高い防水性能が要求される。そうするとどうしてもカメラ本体が大きくなり、「見た目が美しくない」などの理由でクルマほど普及していなかった。しかし、より小型で鮮明に録画できるニリドラの発売で普及に弾みがつきそう。

ドライブレコーダーと言うと、どうしても事故の瞬間を捕らえるというイメージがある。でも、このニリドラは、既に発売されている製品とは違い、高い防水性能が要求される。そうするとどうしてもカメラ本体が大きくなり、「見た目が美しくない」などの理由でクルマほど普及していなかった。しかし、より小型で鮮明に録画できるニリドラの発売で普及に弾みがつきそう。

夜間走行も鮮明な録画が可能な高性能カメラ



夜の映像はもちろんのこと、夜間走行でも鮮明な録画が可能な高性能カメラを2台を標準装備。楽しい旅の思い出を録画することも可能。

カメラという認識がある。しかし、このニリドラの優れているところは、ツーリングやサーキット走行時の動画が簡単に残せるので、思い出つくりにも利用できる。いざという時のためと楽しい思い出を残すための商品として一石二鳥の役割をはたしてくれるニリドラは、新たなデジタルバイク用品として活躍してくれるだろう。

